令和 2 年度

森林づくり推進支援金事業計画書

(森林づくり推進支援金事業変更計画書)

(森林づくり推進支援金事業実績書)

令和2年6月

北相木村

1 事業総括表

(1)**一覧表** (単位:千円)

No.	事業項目	由	₩.	Ħ	事業	<u>ب</u>	負	担	内	訳	/些	≠
		争	業	名		美質	支 援	金	そ	の他	備	考
1	木を活か した力強 い産業づ くり	木質化(小学村ブル・	交木製	テー		528		450		78		
2	木を活か した力強 い産業づ くり	木質化 (木製: 等制作	コサー			124		68		56		
合計						652		518		134		

(2) 事業実施期間

令和2年7月1日 ~ 令和3年3月19日

2 個別事業計画 (実績)

No.	1 1/2							
事業項目	木を活かした力強い産業づくり							
事業名	木質化推進事業 (小学校木製テーブル・イス 制作)							
事 業 目 的	(1) 地域の森林・林業の現状と課題 主林木であるカラマツの林齢が、11 齢級(51 年生)以上が 1,696ha(69%) で更に 13 齢級(61 年生)以上では、517ha(21%)、6 齢級(30 年生)以下 は、2.93ha(0.1%)と著しく偏った齢級構成となっており、次代へのカラマツ林の更新が大きな課題。 (2) 本事業の目的 ((1) の課題への対応方向について記載) 北相木産カラマツを活用して製作することにより、地元産材を効果的 に活用するとともに、地元産材の魅力をアピールする。また、北相木 で育つ子どもに、木の良さを体感してもらい、木を身近に感じてもら う。							
事業內容	 (1) 実施場所 北相木村小学校 (2) 対象者 小学生・村民 (3) 実施方法 北相木産カラマツを使用したテーブル・イスを制作し配置する。 (4) 事業目標及び当年度事業量 ①全体計画(平成30~令和4年度) 木製備品の設置 ②令和2年度計画 (実績) 小学校木製テーブル・イス:各4台(要綱第2第2項の交付対象外事業でないことを確認) ☑県が交付する補助金等の交付対象となる事業ではない。 (地域発元気づくり支援金及び長野県市町村合併特例交付金を除く。) ☑地域発元気づくり支援金及び長野県市町村合併特例交付金の交付を受けていない。 ☑国の支出する支出金及び補助金の交付を受けていない。 ☑国又は県が出資する財団法人等からの助成金の交付を受けていない。 ☑分担金または負担金としての市町村支出事業ではない。 (森林環境譲与税と使途が重複しないことの確認) ☑森林環境譲与税を活用して実施する事業ではない。 							

(1) 事業実施による効果

(事業目的に対応する効果について記載)

- ・木製品にふれあうことにより、子供たちの木材・林業への関心を高める。
- ・カラマツ材を利用することで森林整備を促進させ、多面的な公益的 機能を発揮できる森林づくりへの理解を深める。

(2) 継続性

(事業又は事業効果の継続性、発展性について記載)

事業効果

・地元産カラマツを利用することにより、木製品としての価値を再認 識してもらう。

(3) 普及性

(事業の効果が県民等の目に見える形で発現されるものであることについて記載)

- ・学校には定期的に来場者(保護者、村民、来客等)があるため、カラマツを利用した木工品のPRができる。
- ・子どもに木製品への興味を高められる。

事業実施期間		令	和2年7	7月1日~	令和2年	12月28	日		
事	業費			5 2 8	Ŧ	- 円			
	実	施 内 容	積	算	基	礎	事	業費	
内	小学校木製		@70,000	280, 000					
	小学校木製	製イス制作	@50,000 円×4 台				200, 000		
	消費税							48,000	
訳									

(添付書類)

- 1 事業計画図書(位置図、見取図、設計図、設計書等)
- 2 その他地域振興局長が必要と認める書類
 - ※ 事業内容の内訳については、別紙(任意様式)添付での対応も可。

NI	2 /2						
No.	2 2/2						
事業項目	木を活かした力強い産業づくり						
車 坐 夕	木質化推進事業						
事業名	(木製コサージュ等制作)						
	(1) 地域の森林・林業の現状と課題						
	主林木であるカラマツの林齢が、11齢級(51年生)以上が1,696ha(69%)						
	で更に 13 齢級(61 年生)以上では、517ha(21%)、6 齢級(30 年生)以下						
	は、2.93ha(0.1%)と著しく偏った齢級構成となっており、 次代へのカ						
 事 業 目 的	ラマツ林の更新が大きな課題。						
新 来 日 的 	(2) 本事業の目的						
	((1) の課題への対応方向について記載)						
	卒業生に木工製品から木や自然を身近に感じてもらい、北相木の森林・						
	林業に興味を持ってもらうことで、北相木の山の将来を考えてもらう						
	きっかけにしたい。						
	(1) 実施場所 北相木小学校 他						
	(2) 対象者 卒業生 他						
	(3)実施方法						
	・木材の鉋屑を利用した木製コサージュを卒業生に身に着けてもら						
	う。						
	・卒業式等のイベントにて、キノハナを飾り、木の香りや木の魅力を						
	感じてもらう。						
	(4) 事業目標及び当年度事業量						
	①全体計画(令和元年度~令和4年度)						
	木製品の活用方法の拡大						
	②令和2年度計画						
 事業内容	木製コサージュ:11 個						
7 11 1	木製オブジェ(祭壇用): 1 式						
	(要綱第2第2項の交付対象外事業でないことを確認)						
	☑県が交付する補助金等の交付対象となる事業ではない。						
	(地域発元気づくり支援金及び長野県市町村合併特例交付金を除く。)						
	☑地域発元気づくり支援金及び長野県市町村合併特例交付金の交付を						
	受けていない。						
	☑国の支出する支出金及び補助金の交付を受けていない。						
	☑国又は県が出資する財団法人等からの助成金の交付を受けていない。						
	☑分担金または負担金としての市町村支出事業ではない。						
	☑その他要綱の規定する趣旨に即さない事業ではない。						
	(森林環境譲与税と使途が重複しないことの確認)						
	☑森林環境譲与税を活用して実施する事業ではない。						

(1) 事業実施による効果

(事業目的に対応する効果について記載)

・木製品にふれあうことにより、子供たちの木材・林業への関心を高める。また、枯れることはないのでいつでも北相木小学校・保育園で体験した林業体験を思い出してもらいたい。

(2) 継続性

(事業又は事業効果の継続性、発展性について記載)

・地元産カラマツを利用することにより、木製品としての価値を再認 識してもらう。

事業効果

・木材の新たな利用方法として認知してもらい、利用方法の拡大を図る。

(3) 普及性

(事業の効果が県民等の目に見える形で発現されるものであることについて記載)

・卒業生の大半が県外でもあり、県内外に北相木産カラマツや木材の 利用方法拡大、PRを実施できる。

事業実施期間			令和3年	≒1月12日	1~令和 3	3年3月19	日				
事	業費			1 2 4	Į	千 円					
	実施	内容	積	算	基	礎	事	業	費		
内	木製コサージュ		@3,000 円×11 個					33,000			
	木製オブミ	ジェ	@80,000×1 式					80,000			
	消費税							1	1, 300		
訳											

(添付書類)

- 1 事業計画図書(位置図、見取図、設計図、設計書等)
- 2 その他地域振興局長が必要と認める書類
 - ※ 事業内容の内訳については、別紙(任意様式)添付での対応も可。